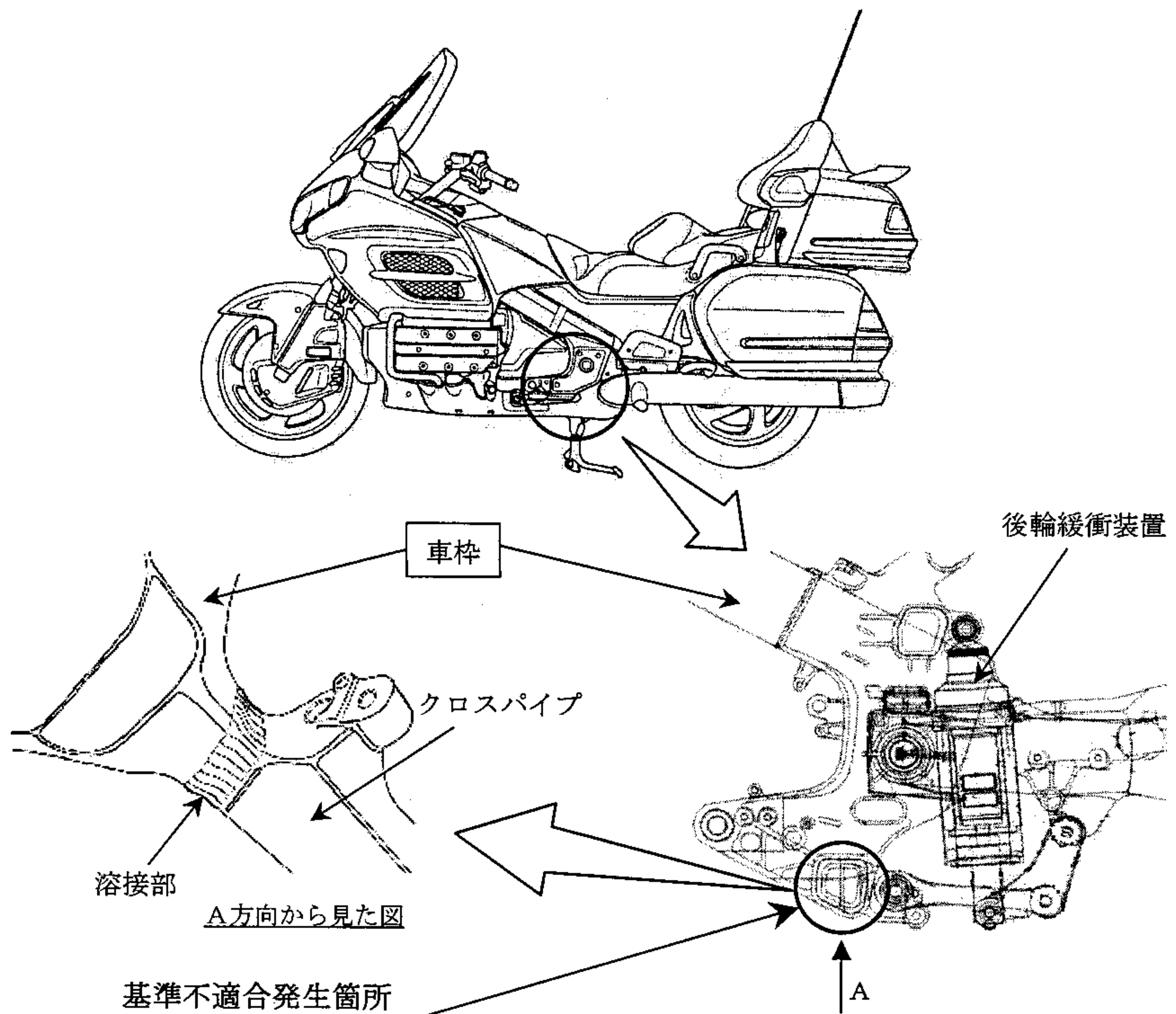


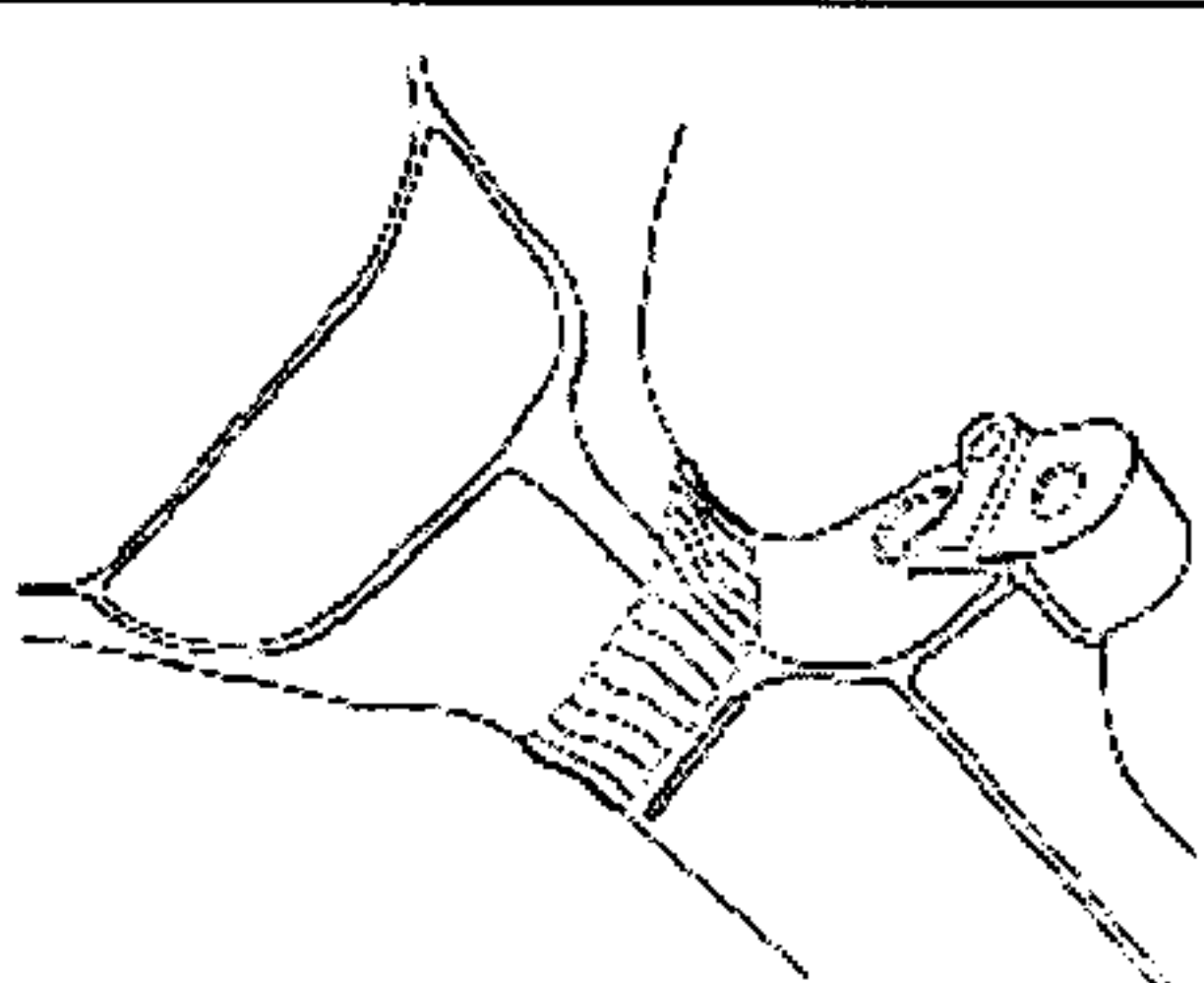
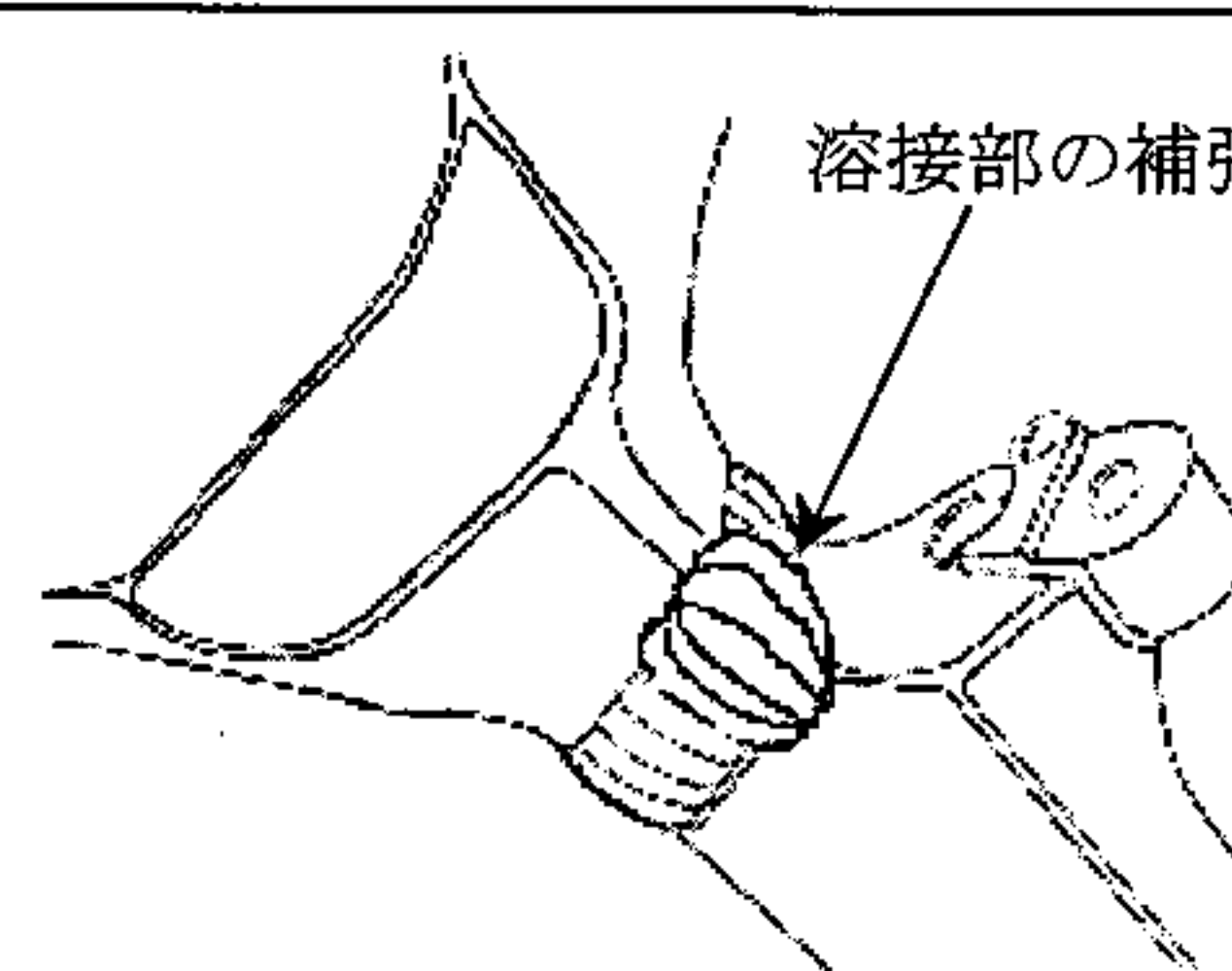
改善箇所説明図



後輪緩衝装置の支持部（ロアクロスパイプ）と車枠との溶接が不適切なため、当該溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、深くくぼみの通過、障害物の乗り越え等により、後輪に強い衝撃を受けた場合、当該溶接部に亀裂又は破損が発生することがあり、最悪の場合、後輪緩衝装置が支持を失い、走行安定性が損なわれるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該部を点検し、溶接部が破損しているものは車枠（フレーム）を新品と交換する。破損していないものは溶接補強を行う。

改善前	改善後
	

注：  は交換部品を示す。

識別：車台番号打刻位置付近に黄色マーキングを行う。